

# 臨床研究に関するお知らせ

和歌山市夜間休日応急診療センター小児科に嵌頓包茎で受診歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学紀北分院小児科では過去の診療情報を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究を大学倫理審査委員会の承認を得て行います。既に存在する情報を利用して頂く研究ですので新たな検査や費用負担をお願いするものではありません。対象となる方が特定できないように個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

- 1) 包皮翻転手技の普及が関連嵌頓包茎の発生に与える影響に関する後ろ向き観察研究
- 2) 本研究の責任者 和歌山県立医科大学紀北分院小児科 青柳憲幸
- 3) 研究の目的 子どもの包茎治療や亀頭洗浄に包皮翻転手技を家庭で家人が実施することが広まる中で、有害事象の1つである嵌頓包茎が発生して救急受診しています。発生の増加が危惧されるので嵌頓包茎で小児広域1次救急外来の受診した患者数の推移を検討します。

## 4) 研究の概要

対象となる患者さん 嵌頓包茎の患者さんで2011年1月1日から2018年12月31日までの期間中に和歌山市夜間休日応急診療センター小児科外来の受診した方  
利用させて頂く情報 年間受診者数、発生経過、治療経過、二次病院での転帰

- 5) 個人情報の取り扱い 利用する情報から患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や、学術雑誌で発表されることがありますが個人情報は公開されることはありません。

## 6) ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学進歩に不可欠ですが患者さんにはご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合これを拒否する権利があります。その場合は下記までご連絡下さい。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも診療上の不利益を被ることはありません。

- 7) 問い合わせ先 和歌山県立医科大学紀北分院小児科 青柳憲幸

和歌山県伊都郡かつらぎ町妙寺 219

連絡先 : 0736-22-0066、FAX 0736-22-2579